

第11回（2004年度）全国銀行学術研究振興財団賞

<経済分野>

井堀 利宏 東京大学大学院経済学研究科教授

〔表彰理由〕

財政学の分野における一連の業績が高い評価を得ている。

〔主要著書〕

『現代日本財政論—財政問題の理論的研究』 東洋経済新報社、1984年

『日本の財政赤字構造—中長期の実証・規範分析』 東洋経済新報社、1986年

『経済大国日・米の財政政策—世界経済への波及と依存』 東洋経済新報社、1991年

『ストックの経済学』 有斐閣、1993年

『財政』 岩波書店、1995年、〔第2版〕2001年

『Public Finance in an Overlapping Generations Economy』 Macmillan、1996年

『公共経済の理論』 有斐閣、1996年

『日本の財政改革』 筑摩書房、1997年

『日本政治の経済分析』（共著）木鐸社、1998年

『公共経済学』 新世社、1998年

『経済学で読み解く日本の政治』 東洋経済新報社、1999年

『Consumption Tax Policy and the Taxation of Capital Income』（共著）Oxford University Press、2000年

『財政赤字の正しい考え方』 東洋経済新報社、2000年

『あなたが払った税金の使われ方』 東洋経済新報社、2001年

『財政再建は先送りできない』 岩波書店、2001年

『課税の経済理論』 岩波書店、2003年

『リスク管理と公共財供給』 清文社、2004年

以上